$\bigcirc$ 総 務 省 告 示 第

号

チ 電 波 ユ 法 施 局  $\mathcal{O}$ 行 無 規 線 則 設 備 昭 和  $\mathcal{O}$ 操 作 + を 五. そ 年 電  $\mathcal{O}$ 操 波 監 作 が 理 委 で き 員 会 る 規 資 格 則 第 を 有 + す 兀 号 無 第 線 三 従 事 + 者 兀 条 以 外  $\mathcal{O}$ +  $\mathcal{O}$ 者  $\mathcal{O}$ 規 が 定 行 12 場 基 づ 合 き、

る

う

 $\mathcal{O}$ 

条

件

ア

を 次  $\mathcal{O}$ لح お り 定 8 る

7

ア

な お 亚 成 + 兀 年 総 務 省 告 示 第 百 五. + 兀 号 電 波 法 施 行 規 則 第 三 + 兀 条  $\mathcal{O}$ +  $\mathcal{O}$ 規 定 に 基 づ < 臨 時 12

開 五. + 設 す 号 る T 電 7 波 チ 法 ユ 施 ア 行 局 規  $\mathcal{O}$ 則 無 線  $\mathcal{O}$ 設 規 定 備 に  $\mathcal{O}$ ょ 操 り 作 臨 を 行 時 に う 開 場 設 合 す  $\mathcal{O}$ る 条 ア 件 7 を 定 チ ユ  $\Diamond$ る ア 局 件  $\mathcal{O}$ 無 及 線 び 設 令 備 和  $\mathcal{O}$ 操 年 作 総 を 務 行 省 う 告 場 示 合 第  $\mathcal{O}$ 百

件 を 定 8 る 件 は 廃 止 す る

条

年 月 日

令

和

総 務 大 臣 武 田 良 太

る 資 電 格 波 を 法 施 有 行 す 規 る 無 則 線 第 従 三 + 事 者 兀 条 以 外  $\mathcal{O}$ +  $\mathcal{O}$ 者  $\mathcal{O}$ が 規 行 定 う に 基 場 合 づ き、  $\mathcal{O}$ 条 件 ア は 7 チ 次 ユ  $\mathcal{O}$ ア 局 各 号  $\mathcal{O}$ 無 12 掲 線 げ 設 備 る 場  $\mathcal{O}$ 合 操 作  $\mathcal{O}$ を 区 分 そ に  $\bigcirc$ 応 操 じ 作 が そ で き れ

ぞ れ 当 該 各 号 に 定  $\Diamond$ る لح お り لح す る

臨 時 に 開 設 す る ア 7 チ ユ ア 局  $\mathcal{O}$ 無 線 設 備  $\mathcal{O}$ 操 作 を そ  $\mathcal{O}$ 操 作  $\mathcal{O}$ 資 格 を 有 す る 無 線 従 事 者  $\mathcal{O}$ 指 揮  $\mathcal{O}$ 下

に、当該無線設備の操作を行う場合

- 1 無 線 技 術 に 対 す る 理 解 لح 関 心 を 深 8 る ک لح を 目 的 لح L て 社 寸 が 臨 時 12 開 設 す る T 7 チ ユ ア 局
- (-)又 は 当 受 該 け 操 る 作 無 に 立 線 5 電 信 会 う  $\mathcal{O}$ 操 無 作 線 を 従 除 事 者 < が 行 うこ  $\mathcal{O}$ 範 لح 用 が 内 で で き あ る る 無 線 設 備  $\mathcal{O}$ 操 作 干 ル ス 符 号 を 送 り、
- $(\underline{\phantom{a}})$ 当 該 操 作  $\mathcal{O}$ う 5 連 絡  $\mathcal{O}$ 設 定 及 び 終 了 に 関 す る 通 信 操 作 に 0 7 て は 当 該 操 作 に 立 5 会う 無 線

従事者が行うこと。

2

心

を

深

8

る

لح

を

目

的

と

L

7

社

寸

が

臨

時

に

開

設

す

る

ア

7

チ

ユ

T

局

推

薦

等

を

受

け

て

1

るこ

- 玉 際 宇 宙 基 地 に 開 設 さ れ た ア 7 チ ユ ア 局 لح 通 信 を 行 う ک لح に ょ 0 7 科 学 技 術 に 対 す る 理 解 と 関
- (-)n 当 当 て 該 5 ア れ 7 て チ お ユ ŋ ア 局 当 は 該 通 ア 信 メ を IJ 行 力 うこ 航 空 لح 宇 に 宙 関 局 L が て 承 教 認 育 L に た 資 組 す 織 る 12 ょ ŧ  $\mathcal{O}$ n 当 لح 該 L 7 通 教 信 育 に 委 係 員 る 会 日 等 時 等  $\mathcal{O}$ 後 が 援 割
- $(\underline{\phantom{a}})$ に 規 当 定 該 す 操 る 作 学 を 行 齢 児 う 童 者 及 は U 学 学 齢 齢 児 生 徒 童 を 生 徒 7 う。 学 以 校 教 下 育 同 ľ 法 昭 で 和 あ + る こと。 年 法 律 第 + 六 号 第 十 八 条
- $(\overline{\underline{-}})$ 総 合 当 無 該 線 操 通 作 信 に 士 <u>\f}</u> 5 会 第 う 無 級 ア 線 7 従 チ 事 者 ユ ア は 無 線 第 技 士 級 又 総 は 合 第 無 線 級 通 T 信 士 7 チ 第 ユ ア 無 級 線 総 技 合 士 無 で 線 あ 通 ること。 信 士 第 級

- $(\square)$ 当 該 操 作 に <u>\\</u> 5 会う 無 線 従 事 者 が 行 うこ لح が で き る 無 線 設 備  $\mathcal{O}$ 操 作 モ ] ル ス 符 号 を送 り、
- 又 は 受 け る 無 線 電 信  $\mathcal{O}$ 操 作 を 除 <  $\mathcal{O}$ 範 用 内 で あ る
- (王) 従 当 事 者 該 が 操 行 作 う  $\mathcal{O}$ う 5 連 絡  $\mathcal{O}$ 設 定 及 び 終 了 12 関 す る 通 信 操 作 に 0 1 7 は 当 該 操 作 に 立 5 会 う 無 線
- 家 庭 内 そ  $\mathcal{O}$ 他 ک れ に 準 ず る 限 5 れ た 範 进 内 に お 1 て ア 7 チ ユ ア 局  $\mathcal{O}$ 無 線 設 備  $\mathcal{O}$ 操 作 を そ  $\mathcal{O}$ 操 作 が
- で き る 資 格 を 有 す る 無 線 従 事 者  $\mathcal{O}$ 指 揮  $\mathcal{O}$ 下 に 当 該 無 線 設 備  $\mathcal{O}$ 操 作 を 行 う 場 合
- 1 科 学 技 術 に 対 す る 理 解 کے 関 心 を 深  $\Diamond$ る ک لح を 目 的 کے L 7 行 わ れ る ŧ  $\mathcal{O}$ で あ る ح
- 4  $(\Xi)$ 12 規 定 す る ŧ  $\mathcal{O}$ を 1 う に 属 す る 学 齢 児 童 生 徒 及 び 4  $(\Xi)$ に 掲 げ る 者 を 構 成 員 لح す る ŧ  $\mathcal{O}$
- は、この限りでない。)であること。

2

当

該

ア

7

チ

ユ

ア

局

は

立

ち

会

う

無

線

従

事

者

が

開

設

す

る

t

 $\mathcal{O}$ 

社

寸

を

除

<

た

だ

L

同

 $\mathcal{O}$ 

学

校

- 3 当 該 操 作 を 行 う 者 は 学 齢 児 童 生 徒 で あ るこ
- 4 当 該 操 作 に 立 5 会 う 無 線 従 事 者 は 次 12 掲 げ る 1 ず n カン  $\mathcal{O}$ t  $\mathcal{O}$ で あ る
- (-)当 該 操 作 を 行 う 者  $\mathcal{O}$ 保 護 者 親 権 を 行 う 者 未 成 年 後 見 人 そ  $\mathcal{O}$ 他  $\mathcal{O}$ 者 で 当 該 操 作 を 行 う 者
- を現に監護する者をいう。)
- $(\underline{\phantom{a}})$ 情 当 に あ 該 る 操 者 作 及 を び 行 当 う 者 該  $\mathcal{O}$ 事  $\equiv$ 情 親 に 等 あ る 内 者  $\mathcal{O}$ 親  $\mathcal{O}$ 親 族 族 を 婚 含 姻 む  $\mathcal{O}$ 届 出 を L て 7 な 7 が 事 実 上 婚 姻 関 係 کے 同 様  $\mathcal{O}$

事

 $(\underline{\underline{-}})$  $\mathcal{O}$ 学 当 校 該 操 作 同 を行う者 法 第 百 <u>二</u> 十 が 在学 兀 条 i  $\mathcal{O}$ 7 専 修 ζ, る学 学 校 校 及 び (学校: 同 法 教 第 育 百 法 三 + 昭 兀 条 和二十二年法 第 項  $\mathcal{O}$ 各 律第二十六号) 種 学 校 を ۲, う。 第 一 条  $\mathcal{O}$ 教

員及び職員

5 は 受 当 け 該 操 る 無 作 線 に <u>\( \frac{1}{1} \) \( \frac{1}{1} \)</u> 電 5 信 会う  $\mathcal{O}$ 操 無 作 線 を 除 従 < . 事 者 が 行  $\mathcal{O}$ 範 うこと 囲 内 が で で あ きる ること。 無 線 設 備  $\mathcal{O}$ 操 作 モ ] ル ス 符 号 を 送 り、 又

6 当 該 操 作  $\mathcal{O}$ う ち、 連 絡  $\mathcal{O}$ 設 定 及 び 終 了 に 関 す る 通 信 操 作 に つ 7 て は 当 該 操 作 に <u>\\</u> ち会う無線 従

事者が行うこと。

附則

この告示は、公布の日から施行する。